

拙著をご覧いただきありがとうございます。

第3刷にも誤植が残っていましたので、訂正させていただきます。 m(>o<)m

山田功

1 工学のための関数解析 (第3刷版) 訂正リスト, Jan 28, 2016 版)

頁, 位置	修正前	修正後	コメント
p.27, 例題 2.4	定義するとき, 以下を示せ.	定義する. 以下を示せ.	
p.35, 定義 2.6(a)	$\{y \in x \mid d(x, y) < r\}$	$\{y \in X \mid d(x, y) < r\}$	
p.48, 注意 3(a) 中	$\kappa(T)$ したがって,	$\kappa(T)$. したがって,	
p.50, 式 (2.36) 中	$\leq \frac{\kappa^n(1-\kappa^p)}{1-\kappa} d(\mathbf{x}_0, T(\mathbf{x}_0)) \leq$	$= \frac{\kappa^n(1-\kappa^p)}{1-\kappa} d(\mathbf{x}_0, T(\mathbf{x}_0)) \leq$	
p.67, 性質 3.2(b)	が空でない共通部分集合 $M := \bigcap_{\alpha \in \mathcal{M}} M_\alpha \neq \emptyset$ を もつとき,	の共通部分集合は $M :=$ $\bigcap_{\alpha \in \mathcal{M}} M_\alpha \ni 0$ となり,	自動的に共通点ゼロを持つので
p.104, 下から 1/3 ぐらい	$\ A(x) - y\ < \varepsilon$ となる $x \in$ $B_X(0, 2\kappa)$	$\ A(x) - y\ _Y < \varepsilon$ となる $x \in B_X(0, 2\kappa)$	
p.111, 脚注 7) 中の最後行	Vandermond	Vandermonde	
p.160, 例題 5.3(a) 中	連続な偏微分	連続な偏導関数	